

春夏秋冬

3度目の緊急事態宣言の解除が5月末に迫る。大阪では重症者が急増し、「医療崩壊」が起きている。政府や大阪府は、「宣言頼み」のコロナ対策を見直し、医療提供体制やワクチン接種の体制の確保、PCR検査拡充など必要な対策に全力を挙げるべきだ。

在宅療養を余儀なくされ、必要な治療を受けられずに亡くなるが後を絶たない。病床が足りない背景には、医師・看護師不足がある。国と府は医療スタッフの派遣やコロナ患者への訪問診療への支援など、医療提供体制確保のために責任を果たすべきだ。

ワクチン接種人数は、人口当たりで世界118位にとどまっております。遅れは深刻だ。政府は希望する高齢者への接種を7月末までに

新型コロナウイルス第4波

実効ある対策に全力を

3度目の緊急事態宣言の解除が5月末に迫る。大阪では重症者が急増し、「医療崩壊」が起きている。政府や大阪府は、「宣言頼み」のコロナ対策を見直し、医療提供体制やワクチン接種の体制の確保、PCR検査拡充など必要な対策に全力を挙げるべきだ。

在宅療養を余儀なくされ、必要な治療を受けられずに亡くなるが後を絶たない。病床が足りない背景には、医師・看護師不足がある。国と府は医療スタッフの派遣やコロナ患者への訪問診療への支援など、医療提供体制確保のために責任を果たすべきだ。

ワクチン接種人数は、人口当たりで世界118位にとどまっております。遅れは深刻だ。政府は希望する高齢者への接種を7月末までに

法案 投票 国民 改定

改憲に道開く 参院で廃案を

江原政策部長が談話

改憲のための手続きを定めた国民投票法改定案が11日、自民・公明・維新・立憲・国民の賛成で衆議院を通過したことを受け、協会の江原政策部長は14日、改憲発議に道を開く同法の採決に抗議し、参議院での廃案を求める談話を発表した。

談話は、「同法案には国民投票が成立する条件となる『最低投票率』が盛り込まれていないことについて『致命的な欠陥だ』と指摘。テレビやインターネット広告、運動資金の規制が事実上、先送りされており、資金力のある政党・団体の大量宣伝が投票行動に影響を与えかねないとして、『判断するための環境整備を放置したまま改定を強行するならば、憲法軽視・国民軽視との批判は免れない』と述べる。

菅首相が感染拡大を口実に緊急事態条項の創設に意欲を見せることについて、『コロナ対策の失敗を棚上げし、改憲ムードをあおる発言は許されぬ』と批判。未曾有の事態のなかで政治に求められるのは改憲論議ではないとし、『現行の憲法が保障する生存権や財産権を活かし、感染拡大防止や生活・生業支援に責任を果たすことだ』と述べ、参議院で廃案にするとともに、新型コロナウイルス対策を最優先に取り組みよう強く求めている。

4月生涯研修

歯周病と糖尿病の連携を解説 医科歯科双方向の管理を強調

神奈川歯大・三辺氏

臨床学部は4月18日、「歯周病と糖尿病の医科歯科連携」をテーマに生涯研修講座を開いた。三辺正人氏(神奈川歯科大学口腔総合医療学講座歯周病学分野教授)

を講師に31人が参加した。講習会は別会場で講演する講師をM&Dホールで視聴するサテライト方式で開催した(写真)。

三辺氏は歯周病に関連した全身疾患は57疾患にものぼると強調し、「歯周病をはじめとする口腔内の慢性疾患は、非感染性疾患(NCDS)の危険因子のひとつであり、口腔から全身の健康指標としてその影響を捉える必要がある」と説明した。



また、糖尿病との関連について、「糖尿病の未病ス

三辺氏は糖尿病と歯周病は医科歯科双方向で管理していくことが必要と述べ、「歯周治療から歯周炎という概念を広めていくことが重要だ」と強調。保団連発行の『糖尿病・歯周病医科歯科連携手帳』の活用を訴えた。

21・22年度 第2回 理事会報告 2021年5月8日

【前回理事会以降の主な取り組み】

・新型コロナウイルスへの対応として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に全力を挙げることを求める緊急要望書を4月20日、大阪府に提出した。

【重点課題】

- ・安全・安心の医療提供体制を確立するため、国や自治体に対して必要な対策を求める。
・ワクチン接種に関わる情報を把握し、会員に案内する
・保険でより良い歯科医療を求める請願署名は3万筆を目標とする(理事会として7,500筆)。診療所で100人の患者への署名の手渡し運動を呼びかける。
・「病床再編法案」「75歳以上窓口2倍化法案」などを阻止するため、次期総選挙に向けて会員への情報提供に努める——などを決めた。

【会務運営】

・評議員会議長・副議長候補として平川光彦評議員(北大阪地区)、副議長候補として張村善紀評議員(堺・高石・和泉地区)、同じく南端理伸評議員(大阪市西部地区)を選出した。

Advertisement for insurance association's mutual aid system. It features three columns: '傷病への備え 休業保障制度' (Sickness preparation, Paid leave insurance system), '老後への備え 保険医年金' (Preparation for old age, Insurance doctor pension), and '従業員も安心 労働保険事務組合' (Employees also安心, Labor insurance association). It includes collection periods and start dates for each program.

Advertisement for hospital management legal consultation. It features a cartoon character and text: '医院経営 転ばぬ先の法律相談'. The main text discusses '混合診療' (Mixed treatment) and provides a checklist for recording out-of-pocket expenses for dental procedures. It includes a contact number: 06-6568-7438.



イラスト・辻井タカヒロ